

Press Release

国内生産で小型・軽量・低騒音を実現した新型高压ガバナを発売

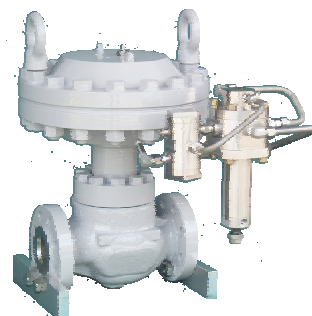
— 部品供給やメンテナンスも、迅速・確実に対応 —

アズビル金門株式会社（本社：豊島区北大塚 1-14-3 社長：上西正泰）は、国内生産の新型高压ガバナ「KHNV」の受注を1月5日より開始しました。3段減圧機構による静粛な減圧だけでなく、国内生産、小型・軽量、イージーメンテナンスを特長としており、設置・メンテナンス負荷の軽減にも寄与します。ガバナステーション用に限らず、高压から中圧に減圧する大口需要家の敷地内などでもご使用いただけます。

高压ガバナ（整圧器）は、ガス工場から高压で送出されたガスを、地区供給向けに中圧に減圧するために用いられます。国内において海外製ガバナも多く使われていますが、ユーザーが部品調達などで時間を要することもあり、また減圧時に発生する騒音対策として消音器などを取り付けるとガバナ本体も大きくなり、設置やメンテナンスの作業負荷も少なくありませんでした。本製品はそういった課題やニーズを踏まえて開発され、以下の特長を備えています。

国内生産

新型高压ガバナ「KHNV」はアズビル製コントロールバルブのボディを流用し、他部品も全て国内調達品を使用。生産だけでなく、メンテナンス部品供給も国内工場から行いますので、迅速かつ確実な対応が可能となります。



高压ガバナ KHNV

小型・軽量化

アクチュエーターにはダイヤフラム式を採用。減圧機構として多孔ケーシングによる3段減圧構造を採用し、静粛な減圧を可能としながら小型・軽量化も実現しました。

イージーメンテナンス

内弁部品をすべて本体上部から組み立てられるトップエントリー構造の採用により、イージーメンテナンスを実現しました。また特殊工具を使用することなく市販の工具のみで分解・組立が可能となっており、メンテナンス負荷の軽減に寄与します。



トップエントリー構造で
メンテナンスの負荷を軽減

当社は **azbil** グループの企業理念である「人を中心としたオートメーション」の下、お客さまの「安心・快適・達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献してまいります。

<http://ak.azbil.com/>

2012年4月1日、株式会社金門製作所 は アズビル金門株式会社 へ社名を変更しました。

■ 読者からのお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 計装営業部 電話：03-5980-3734 担当：千野／安田

■ 報道関係者からのお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 グローバルマーケティング部 マーケティンググループ

電話：03-5980-3731 担当：黒澤 ak-publicity@azbil.com